

2026年5月13日

LONGi Solar Technology 株式会社

LONGi の防眩タイプおよび軽量タイプの太陽光パネルが東京都の「優れた機能性を有する太陽光発電システム」に認定

東京都の住宅用太陽光発電システム補助事業における上乗せ補助の対象に

LONGi Solar Technology 株式会社(代表取締役社長:南 洋、本社/東京都港区)が取り扱う防眩タイプおよび軽量タイプの太陽光パネル(太陽電池モジュール)が、東京都の「優れた機能性を有する太陽光発電システム(機能性 PV)」に認定されました。これにより、当該認定製品を用いた住宅用太陽光発電システムは、東京都の補助事業において上乗せ補助の対象となります。

東京都では、都市特有の状況に対応する優れた機能性を有する太陽光発電システム(以下、機能性 PV)を認定し、住宅用太陽光発電システムの補助事業において補助金の上乗せを実施しています。このたび当社は、令和 7 年度の機能性 PV の認定に係る公募に、防眩タイプおよび軽量タイプの製品を申請し、認定を取得しました。これにより、当該製品は令和 8 年度の東京都の住宅用太陽光発電システム補助事業における補助金上乗せの対象となります。認定製品および補助金上乗せ額は以下のとおりです。

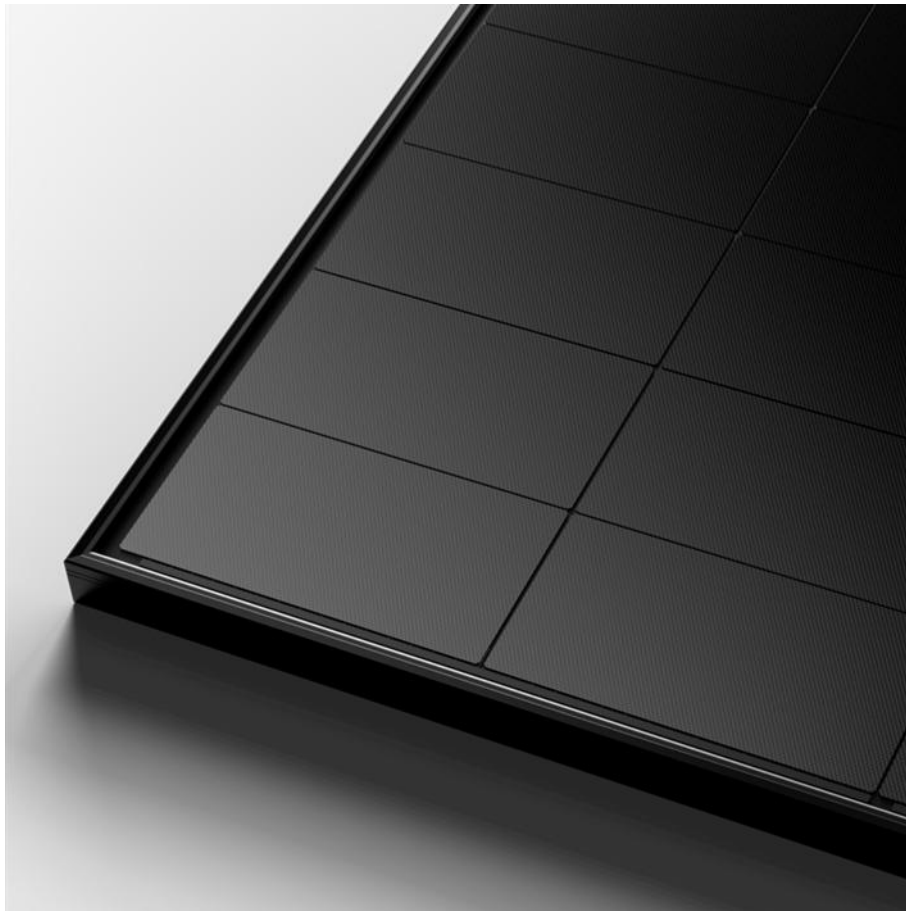
■認定製品 (認定期間:2026年4月1日~2027年3月31日)

認定製品	型式	機能性の区分等	補助金 上乗せ額
LONGi EcoLife X10 防眩タイプ	LR7-54HVB-455M LR7-54HVB-460M LR7-54HVB-465M	太陽電池モジュール/ 防眩型/ガラス製品	2万円/kW
Hi-MO X10 軽量タイプ	LR7-60HVHL-540M LR7-60HVHL-545M LR7-60HVHL-550M	太陽電池モジュール/ 軽量型/ガラス製品	1万円/kW

※ ご提供できる型式(出力)は納入時期等により異なり、かつ、限定されます。具体的なご検討の際には出力・生産予定・納期を販売窓口にお問い合わせください。

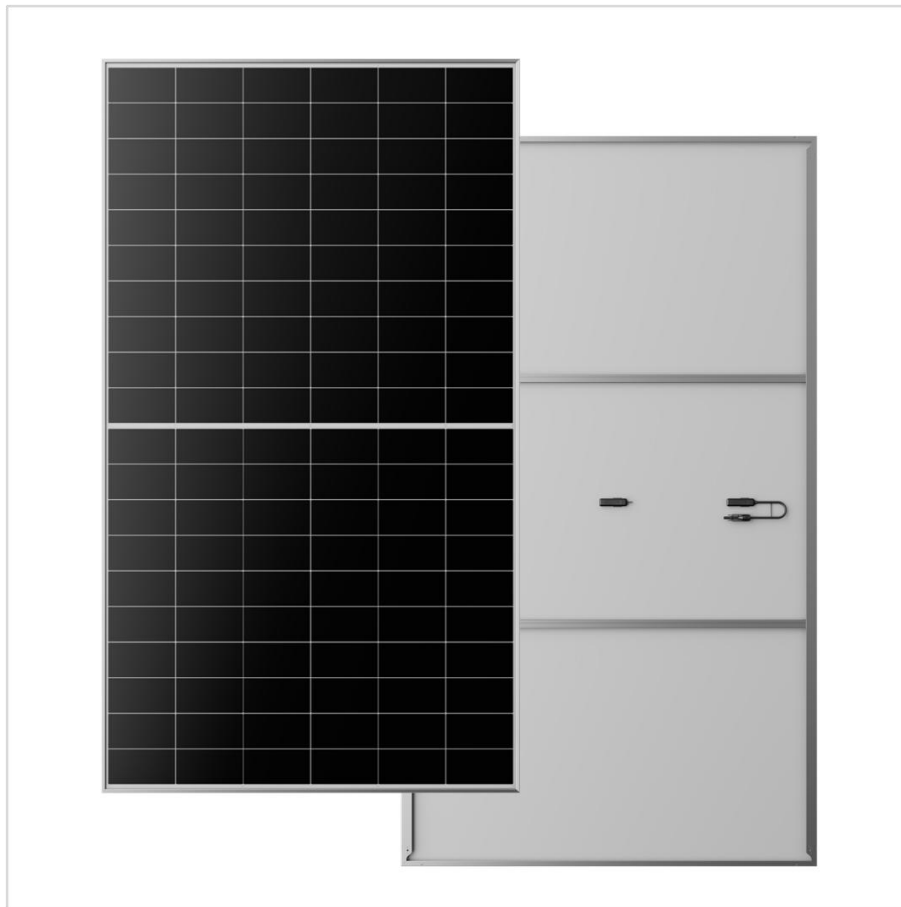
都市部では、住宅が密集していることに加え、屋根の形状や面積、建物の耐荷重、周辺住宅への反射光、景観との調和など、太陽光発電システムの導入にあたり、さまざまな設置条件への対応が求められます。

今回認定された防眩タイプの太陽光パネルは、ガラス表面に凹凸構造を施した防眩加工ガラスにより、太陽光パネル表面からの反射光を拡散・抑制することで、周辺住宅や道路など、近隣環境への影響低減に貢献します。住宅が密集する都市部において、反射光への配慮は、太陽光発電システムの導入をより円滑に進めるうえで重要な要素の一つです。



LONGi EcoLife X10、防眩タイプ、型式:LR7-54HVB-455~465M

また、軽量タイプの太陽光パネルは、ガラス製でありながら1㎡あたり7.2kgという軽量化を実現し、一般的なガラス製太陽光パネルと比べて屋根への荷重負担を軽減できるため、既築住宅をはじめ、屋根の耐荷重に配慮が必要な建物への設置可能性を広げます。設置にあたっては、建物の構造や地域ごとの風圧・積雪条件などを踏まえた適切な設計が必要となりますが、軽量化により、これまで太陽光発電システムの導入が難しかった屋根への対応力向上が期待されます。



Hi-MO X10、軽量タイプ、型式:LR7-60HVHL-540~550M

今回認定された製品は、LONGiの「Hi-MO X10」シリーズのラインナップの一部です。Hi-MO X10は、BC(バックコンタクト)技術を採用し、セル表面の配線をなくすことで、受光面を広く活用できる構造を実現しています。これにより、高い発電性能と長期信頼性に加え、意匠面でもシンプルで美しい外観を備えており、住宅屋根への設置に適した製品です。

LONGiは、世界で培ってきた太陽電池の技術開発力を活かし、日本市場においても、住宅用・事業用のさまざまな設置条件に対応する製品ラインナップの拡充を進めています。今後も、防眩タイプや軽量タイプをはじめ、設置環境や周辺環境に配慮した製品の提供を通じて、都市部を含む日本の太陽光発電システム導入拡大と、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

機能性 PV による補助金上乗せの利用が可能な補助事業について:

機能性 PV による補助金上乗せの利用が可能な東京都の住宅用太陽光発電システム関連補助事業に

については、「クール・ネット東京」Web サイトの「補助金・助成金」ページでご確認いただけます。

<https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/?target=individual&powerGenerationSystem=4>

LONGi グループ(LONGi Green Energy Technology Co., Ltd.)について:

2000年に中国・西安で設立された LONGi(ロンジ)は、世界有数の太陽光発電テクノロジー企業として、「太陽エネルギーを利用してグリーンエネルギーの世界を創る」という使命と、「堅実で信頼される技術リーダーシップ」というブランドポジショニングのもと、技術革新に専念し、太陽電池用単結晶シリコンウェハ、単結晶太陽電池セル/モジュール、分散型太陽光発電ソリューション、大規模太陽光発電所ソリューション、水素製造装置ソリューションという5つの事業分野を展開しています。

2020年から2022年にかけては、太陽電池モジュールの出荷量において世界首位を獲得し、信頼性の高い製品と技術力、安定した供給体制により、世界の脱炭素社会の実現を支援しています。また、英国・インフォーマ社による「PV Module Tech バンカビリティ格付け」において、最高ランクである「AAA」評価を継続的に獲得しており、技術力・生産能力・財務健全性の面でもグローバルで高い評価を得ています。 www.longi.com/en

LONGi Solar Technology 株式会社(ロンジ日本法人)について:

LONGi グループの日本法人として2016年5月に設立され、2017年秋より日本市場において単結晶太陽電池モジュールの本格的な営業活動を開始。以来、日本市場特有の高い品質要求や長期信頼性への期待に応えるべく、製品供給にとどまらず、技術情報の提供、アフターサービス、発電事業者・EPC・販売パートナーとの連携を通じた市場支援に取り組んでいます。住宅用から産業用・大規模太陽光発電所向けまで、用途や設置環境に応じた製品提案を行うとともに、世界市場で培った技術力と安定した供給体制を日本市場に適合させる役割を担っています。日本における再生可能エネルギーの普及と、持続可能なエネルギー社会の実現に向け、長期的な視点で市場に貢献していきます。

www.longi.com/jp

この情報は発表日現在のものです。ご覧になった時点で内容が異なっている場合がありますので、予めご了承下さい。

<本件に関する報道関係からのお問い合わせ先>

LONGi Solar Technology 株式会社 マーケティング部 : 小林 圭吾

電話 : 03-6459-0528 E-mail : dg_jpmarketing@longi.com

※営業目的(物販、人材紹介、広告宣伝販促関係など)での連絡はご遠慮ください